

保護者等向け 児童発達支援及び放課後等デイサービス自己評価表

実施時期：令和3年2月 おおきな かぶ利用児童の保護様74名がご回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	63	11	0	広いスペースが苦手なので安心してます。待合室で待っており、活動の様子を見たことがないのでどちらとも言えません。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	71	3	0	いつもの確なアドバイスをいただいています。専門知識はとても深く、助言など、とても助かっています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	27	33	4	一戸建てなので階段など構造上仕方のない事かな、と思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	66	6	0	子どもの特性を見極めてくれていて、その上で何をしたらいいか、考えてくれる。今の子どもの状態に合わせた、面白くて学べる教材を使ってくださっていて、さすがに専門の先生だと感じています。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	59	15	0	毎回、違う課題で、子どもとても楽しみにしている様子。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	42	21	今はコロナ禍で制約が多く、他の子どもと活動する時期ではないので難しいと感じます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	71	3	0	子どもの特性を分かってくれている支援内容を短時間で伝えてくれています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	71	2	1	丁寧に活動内容状況のフィードバックをしてもらっています。月2回の通所なので、伝えそびれていることがあるかも知れない。課題に対するアドバイスをいただき、助かっています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	70	3	1	使用した教材などを家でできるようにくださるのはすごく助かっています。ありがとうございます。育児に対する困りごとに、的確なアドバイスをもらえる。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	39	22	コロナ対策のため、難しいと思い、必要以上に保護者同士の連携はなくてもよいです。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	31	41	0	対応の体制は整備されていると思います。実際に苦情がないので、実際の対応については分かりません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	70	3	1	欠席連絡の時、「何か困っていることや相談等ありますか？」と一声かけてもらえるのがありがたい。毎回、活動の終わりに何をしたかの報告があり、分かりやすい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	26	5	ホームページはあまり見ていませんが、お便りなどで行事などについて情報をいただけているように思います。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	66	7	0	ご意見なし。
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	55	19	0	ご意見なし。

等の対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	39	15	通所回数が少ないので、あまり気にすることが無い。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	64	10	0	毎週すぐ楽しみにしています。とても楽しく通えています。やったことや歌を家でも歌ったりしています。通所が難しい時にも柔軟に対応していただいて嬉しい。通所日は「かぶさん、行く〜！」と張り切っています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	70	4	0	ことばでのやり取りがスムーズになったように感じます。相談にも親身に乘っていただいたり、どのように子どもを支援していけば良いか、色々なアドバイスをいただいています。毎回の課題など、子どもに合った対応をしてくれているので、とても満足です。できることも増えました。一人で押しつぶされそうになっている時に回数を増やしていただいたり、優しい言葉をかけていただいたりして本当に助けていただいています。子どものサポート以外にも、私たち保護者の相談にも親身になって応じて下さっています。親子ともども本当にお世話になり、感謝しています。

事業者向け 児童発達支援および放課後等デイサービス自己評価表

実施時期：令和3年2月 おおきな かぶ職員8名が回答

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	0	指導室のスペースは足りている。待合室がタイミングによって多少混むが、パーティションは設置している。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2	2	サービスの質と量は足りているが、職員の負担が大きいため、4月から職員を加配することとした。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	6	1	階段手すりと廊下の平坦化は実施。指導室は2階なので、階段昇降に不安なお子さんは1階で指導。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	2	朝夕の申し送りや月例の定期会議を設け、情報共有に努めている。業務改善目標の明確化は開設年度以内の事業所なので不十分。今後必要。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	1	今年度開設した事業所なので、初めて評価を実施したところ。業務改善については今後の課題。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	1	2	4	進行中。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	6	検討中。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	0	研修に関する情報共有は随時行っており、希望する研修を受けられる機会は整っている。Zoomなどの事業所で受ける研修が多く、集中できる環境での受講とは限らない。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	保護者面談とお子さんのニーズに合わせたアセスメントは全員に丁寧に行っている。それに基づいて作成した個別支援計画について月2回会議を実施し、十分に討議を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	0	発達検査をはじめ、お子さんの実情に合わせて実施できるよう、数種類の標準化されたアセスメントツールを使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	大まかな枠組みは定例の個別支援会議で話し合い、日々の細かな指導プログラム立案については主に終業時の申し送りなどで話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2	0	小集団指導は工作が中心になっている。コロナ禍にあり、運動や共同作業、食育などが制限されている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	3	0	無理のない課題を、と設定しているが基本的に指導時間がどの日も一定なので、あまり細かい区別はない。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	個別で身に着けたスキルを小集団で応用すること、小集団で出てきた課題を個別で消化することなどの循環は大切にして計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	0	必要に応じて実施しているが、ほぼ全ケースが個別指導なので、毎日必ず全てのお子さんについて個々に確認しているわけではない。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	0	同上。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	記録は毎日全ケースに指導内容と結果に関しとっており、それをもとに次回のプランを立て、支援の改善につなげている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1	1	個別支援計画作成のサイクルに従い、半年に一度計画の見直しを必ず実施している。
関係機関や	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3	2	1	ボランティアを受け入れること、お子さんの自己選択・意思決定を尊重すること、創作活動を重視するとともに季節の変化に気づく働きかけを行っており、ガイドラインの総則の基本活動は常に組み合わせさせて支援を実施している。ただ、職員への総則の周知は今後の課題。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2	0	基本的にはサービス管理責任者と個別指導担当者が共に参加するようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	2	0	必要に応じて学校訪問を実施している。保護者同伴の通所であり、預かり型の支援では無いので、左記の情報共有は必ずしも行われていない。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	4	0	電話や書面で必要な情報を共有している。

保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	1	当事業所が児童発達支援との多機能であり、幼児期からの移行がスムーズなため、今のところ、特別な働きかけはしていない。今後実施を検討する必要がある。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	2	移行先を訪問し情報共有するなど個別的な対応は行っているが、システムとしての確立は今後の課題。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5	1	研修は受けている。児童発達支援センター主催の講演会に講師として講演を実施した。発達障害者支援センターを訪問し、情報共有を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	5	コロナ禍にあり、実施できていない。
	㉗	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	4	3	今後の課題。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	毎指導実施後に必ず面談を行い、お子さんの発達状況と課題について話し合っている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	0	0	個々のケースに関し、必要に応じて実施できている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約時にパワーポイントを用いて丁寧に説明を行っており、資料も配布している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	月1回外部から公認心理士を招き、子育ての悩みに関する相談を受けているほか、毎回の面談時に必要に応じて助言と支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	5	コロナ禍にあり、保護者同士の連携は十分とは言えない。今後の課題。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	1	管理者を苦情窓口とし、第三者委員を設けていることも契約時に周知した上で、苦情に対し迅速に対応している。公式LINEを開設し、365日随時苦情やご要望に迅速に対応する体制を整えている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	5	1	Twitterとinstagramはある。ホームページも開設したので、今後更新を重ね、必要な情報の発信に臨みたい。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	1	0	見学者にも秘密保持同意書を求める、鍵付き書庫に個人情報を備えるなどの配慮をしている。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	必要に応じて視覚支援を徹底している。保護者様のペースに合わせ、来所日の電話確認などの必要な支援を行っている。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	5	コロナ禍のため、未実施。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4	1	マニュアル作成は進行中。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	1	3	4	緊急の課題。
非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1	4	3	職員によって、虐待防止に関する見識が異なる。個人の努力に頼らず、全員が必要な見解を持つ機会を設定する必要がある。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1	0	契約書に明記し、契約時に保護者様に周知している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	3	必要に応じて今後実施してゆくべき課題である。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2	0	ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内に保管しているが、共有は十分とは言えない。